

# 井戸端だより

第9号

発行日 1995.3.3

発行 ぐらしの学習会

— ぐらしの学習会 総会を行いました —

1995年1月23日の総会で、代表に 林智子さん。

会計に 後藤陽子さんが決まりました。

'94年度の活動報告と会計報告と共に、ひり ひりが  
昨年の反省も含め、自分の思いを語りあいました。

今年度の活動として

毎回テーマを決めて そのことについて語り、学びあう場  
にしていきたい。

泉については — 活動を継続して行っていく。

昨年に引き続き “泉” 周辺のゴミ拾いと 春と秋の  
二回行う。(楽しみをどう取りあこなで)

— 2月定例会では — 1995.2.13(月) 町民会館

総会に出席できなかったメンバーの意見をきくことができ  
ました。その中で、ゴミ問題 老人福祉 教育に関する。  
井戸端会議の原点に戻って、心のうちを語り合いました。

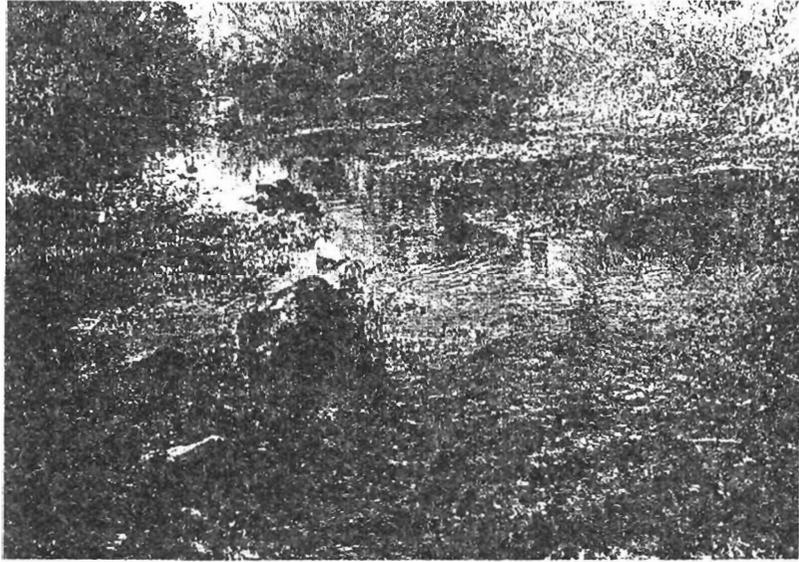
★定例会は 毎月第3月曜日の午後おこなうことになりました。



# 「三ヶ村泉」改修計画

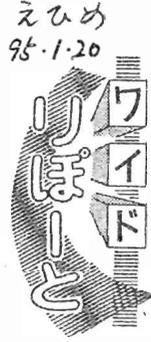
重信

平野部で失われた自然が残っている三ヶ村泉



「松山平野に残る貴重な自然」として、温泉郷重信町田窪にある「三ヶ村（さんかそん）泉」を保存しようという動きが起きている。町内の主婦のグループが勉強会を開いたり、泉の絵はがきを制作など地道に取り組みしており、反響は徐々に広がっている。

三ヶ村泉は、同町牛瀧



北野田、南野田の三地区の水田を潤す主要な水源。水が不足しがちな重信町では江戸時代、水確保のため多くの泉を掘った歴史があり、同泉もその一つだ。

泉には清らかな水が流れ、ハヤ、カワムツ、カワニナなどがある。ハグロトンボが舞い、水草も豊富。松山平野で極めて少なくなったオオカワト

ンボの貴重な生息地にもなっている。泉部分と下流敷野までの水路は、土手の崩壊を防ぐための雑木林に囲まれ、水路は石積みで造られている。昔ながらの形態が、多様な生態系を守ってきた。泉の保存を提唱、活動しているのは「重信くらしの学習会」（丸井美恵子代表、十八人。町内

した。収益は泉の維持管理費用に充てる考えだ。メンバーは町内の別の泉でゴミ拾いを実施するなど積極的にかかわろうと

## 保存求める声広がるが… 管理側と意識のズレ

は、水路も泉も生計にかかわる農業施設ととらえている。維持のため定期的な草刈り、底の砂をさらう。石積みが崩れると直さなければならぬ。だが、近年は後継者不足で人が集まらなくなり、作業は大変という。三ヶ村泉は平成四、五年度にかけて、下流の水路が町の事業でコンクリート張りに改修された。土地改良区役員は「コンクリートの方が楽だ。自然が大切なのは分かるが、だれが管理しているのかも考慮してほしい」という。学習会の人たちは意識のズレがある。さらに、水路上流部分の改修計画もあり、自然保護に熱心な人たちが心配させている。同町産業課は「管理者の土地改良区の意向を聞きながら進めたいが、時期や工法は未定」と説明している。

これに対し、学習会も、昨年十月、町に泉保存の要望書を提出した。農家

保存の第一歩として昨年秋、三ヶ村泉の自然を知ってもらおうと、泉の写真で絵はがきやセットを作製。人づてにフリーマーケットなどで販売した。評判が良くて増刷も

管理側の土地改良区

の中に四十年前には、重信の至る所にいた動植物が、今では泉周辺に限られるようになった。泉の水源地だけでも現状維持で「男性も」との声はある。県立博物館の干葉野学習会は「三ヶ村泉は人間の利用と生物の関係がうまくついている。地域の財産として考える時期にきている」と訴える。

泉の保存は農家の協力抜きには始まらない。経済優先の社会の発展とともに自然は失われていく。一度壊した自然の再生は並大抵ではない。農家側も理解が求められている。くらしの学習会は「地元農家を話し合いながら、保存を考えていきたい」としている。今のところ、大きな接点が見つかっていないのが残念だ。これまで泉の保存に関心の薄かった町行政も、本腰を入れて取り組むべきだ。

(地方部・神田未知生)



## 泉の絵はがきによせて パートII

★ 書店で美しい水辺のポストカードを見つけました。

てっきり信州の方の写真かと思ったのに、よく見ると重信川流域にあると書かれています。

地図にもものっていない、この三ヶ村泉はどこにあるのでしょうか。ぜひ訪ねてみたいと……。 (中略)

私は木や草を友達のように思っていますので、環境をそこねるようなことはしませんから、その点はどうぞご安心を。

★★ かつて飲料水だった小川、ふなも川エビもしじみもカニも住んでいたし、蛍も乱舞していた小川。

今はコンクリートの排水溝になってしまった現実が悲しいです。

同じ生き物が生きられる地球であって欲しい。

今回はお二人の便りの一部を紹介させていただきました。

私も先日、冬枯れの泉に行ってきました。昨年の夏に訪ねた泉の周辺が一変していました。高速道路の周辺整備なのか、“泉”の廻りの水路が三面コンクリートに変わっている所が多くみられました。

細いあぜ道もアスファルトで固められ、これじゃあ道草をする気にもなれません。

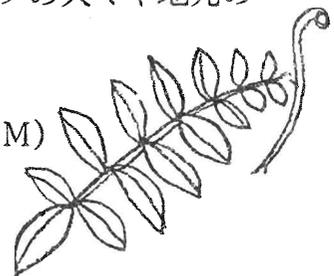
くぬぎ林もだいぶ切り倒され、かろうじて泉の周辺だけが残され、ゴミだけがよけいに目立っていました。

これからどのような方向で“泉”のことを考えていったらよいのか。水利組合の人との話し合い、そしてまた、行政の取り組みを聞くことなど……。

その一方で、“泉”のことを大切に思っている他のグループの人々や地元の人々をまきこんでの活動ができないものか、と。

いろいろなことを考えさせられました。

(2月24日 H. M)



くらしの学習会 会計報告  
(1994.1~1994.12)

収入の部

|            |     |      |
|------------|-----|------|
| 前年度繰越金     |     | 156円 |
| 会費         | 38, | 000円 |
| キルト売上カンパ   | 4,  | 000円 |
| 廃品回収       | 3,  | 990円 |
| 原発学習会より    | 6,  | 735円 |
| バザー        | 3,  | 990円 |
| コーヒー売上カンパ  | 6,  | 690円 |
| 個人カンパ      | 2,  | 000円 |
| フリーマーケット収益 | 2,  | 590円 |
| <hr/>      |     |      |
| 収入合計       | 68, | 151円 |

支出の部

|           |     |              |
|-----------|-----|--------------|
| 印刷代・コピー   | 12, | 300円         |
| 郵送料       | 8,  | 020円         |
| 本代        | 1,  | 200円         |
| 写真代       | 2,  | 286円         |
| ビデオ       | 1,  | 200円         |
| 手土産       | 3,  | 760円         |
| ゴミ拾い豚汁材料費 | 2,  | 039円         |
| ゴミ袋       |     | 791円         |
| <hr/>     |     |              |
| 支出合計      | 31, | 696円         |
| 差引合計      | 36, | 455円 (次年度繰越) |

絵はがき売り上げ数 (2・28現在)

|         | 第一刷    | 第二刷    | 合計     |
|---------|--------|--------|--------|
| 制作実数:   | 1,048部 | 1,000部 | 2,048部 |
| 売り上げ実数: | 867部   | 416部   | 1,283部 |
| 贈呈・見本等: | 91部    | 60部    | 131部   |
| <hr/>   |        |        |        |
| 残部      | 90部    | 524部   | 614部   |

収益 (2・28現在)

|                           |          |
|---------------------------|----------|
| 売上 (含カンパ)                 | 451,620円 |
| 製作費                       | 351,900円 |
| (第一刷226,600円、第二刷125,300円) |          |
| <hr/>                     |          |

純収益

99,720円

新たな広がりネットワークを！

この4月1日、夫の転勤にともない、10年近く住み慣れた重信から高知に移ることになりました。「くらしの学習会」を、みんなではじめて2年3ヵ月。少し足元が見え初めてきたような気がしてきた時に、また、いい仲間がたくさんできて、何もかもこれからという時に、重信を離れるのは、本当に残念です。

まわりからは「夫を単身赴任させれば」という声もあり、それらの声はうれしかったのですが、夫の私への「高知でもう一度本職（言語療法士）へ復帰を」の思いに動かされて、最終的に高知行きを決心しました。高知では本職へもう一度チャレンジすると同時に「くらし」の問題にも目をむけ、行動し続けたいと思います。（またまた忙しくなりそう！！）

重信で、また愛媛で、本当に多くの人々に支えられ、お世話になりました。この間、経験し、学んだことは一言では言えないほどたくさんあります。強いて言うとしたら、「いい仲間と一緒に行動する楽しさ」です。そして「仲間さえいれば、どんなことにでも立ち向かう勇気がわいてくる」ということです。

地理的には百十数キロ離れることとなりますが、これからみんなと新たな広がりネットワークを作ることができると思うとワクワクしてきます。どんなネットワークになるでしょうね、石鎚の両側で……？！

みんなのますますの研鑽と奮闘を期待しています。

では、みなさん、私の好きなことばで、auf Wiedersehen!  
(また会いましょうね！)

丸井 美恵子

あーと、いう間の二年余りでしたね。

代表は昔弟様でした。高知に行かれとも、

新たなネットワークづくりにも！！そしてまた我が

くらしの学習会への「高知からの発信」を、

お忘れなく！！

それでは、きょうの日はさようなら

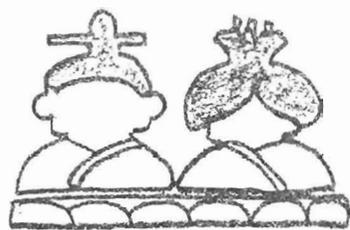
また会う日まで

# 《今後の予定》

☆3月の例会のおしらせ

とき：3月20日(月) 13:00分より

ところ：林家において



今年一年こんなことをやってみたい。今思っていること  
は「語りう会」

尚、この日は、丸井さんの送別会も一緒にやりたい  
と計画しています。会員、購読会員の人たちの参加  
をお待ちしております。

☆4月末日 泉のゴミ拾い あつま—水

大人も子どもたちも、沢山の人の参加を!!  
呼びかけのチラシ作りを募集しています。

## ＝会員募集＝

☆くらしの学習会では、一緒に活動する仲間を募集しています。

会費は年2000円。購読のみ希望の方は1000円です。

問い合わせ先：くらしの学習会

事務局 林 TEL 64-6956

絵はがき担当 松久 64-0284

## 編集後記

♪ どこかで春がうまゆる

どこかで水が流れた♪

あたたかさに誘われて「泉」を訪ねてみませんか。

(A.M H.M)

